

令和3年度全国高等学校総合体育大会 レスリング競技大会 新型コロナウイルス感染者等への対応方針

全国高等学校総合体育連盟レスリング専門部

令和3年度全国高等学校総合体育大会
福井県実行委員会

令和3年度全国高等学校総合体育大会
福井県実行委員会レスリング競技委員会

1 目的

令和3年度全国高等学校総合体育大会レスリング競技（以下「競技大会」という。）を福井県おおい町で開催するにあたり、競技大会実施時において、全国高等学校体育連盟（以下「高体連」という。）が定める新型コロナウイルス感染症拡大防止に関する基本方針（以下「基本方針」という。）に基づき、令和3年度全国高等学校総合体育大会福井県実行委員会（以下「福井県実行委員会」という。）、全国高等学校体育連盟レスリング競技専門部（以下「競技専門部」という。）および令和3年度全国高等学校総合体育大会レスリング競技委員会（以下「競技委員会」という。）で構成する、レスリング競技新型コロナウイルス感染症拡大防止対策会議（以下「対策会議」という。）として感染拡大防止のための大会実施の判断基準、出場チーム並びに大会関係者等の参加判断基準などの対応方針を定める。

2 感染者、濃厚接触者、感染疑い者、接触者（要観察者）の定義

ア. 感染者

- ・PCR検査（LAMP法、TMA法も含む。※以下同じ）、抗原定量検査または抗原定性検査で陽性と判定された者
- ・感染者の発生日とは症状が出始めた日とし、発症日が不明な場合は陽性と判定された検体採取日とする。

イ. 濃厚接触者

- ・濃厚接触者は所轄保健所の判断による。

（参考）新型コロナウイルスに関する一般向けQ&A（厚生労働省）における濃厚接触者の定義では、「感染が確認された方と近距離で接触あるいは長時間接触し、感染の可能性が相対的に高くなっている方」とされており、距離の近さと時間の長さを重要な判断要素として、「必要な感染予防策をせずに手で触れること、または対面で互いに手を伸ばしたら届く距離（1m程度以内）で15分以上接触があった場合には濃厚接触者と考えられる。」とされている。

- ・濃厚接触者の発生日とは感染者と接触した日とする。（複数日の場合には大会に最も近い日）

ウ. 感染疑い者

- ・発熱（37.5℃以上）や風邪症状（咳、のどの痛み）、だるさや息苦しさ、味覚や嗅覚の異常など健康チェック表シートにおけるチェック項目該当者、会場内の医師（看

護師)により体調不調を認められた者を感染疑い者とする。ただし、健康チェック表シートにおけるチェック項目該当者であっても、次の①②に該当するものは除く。

- ① 医師や保健所等により感染者である可能性が低いと診断された場合
 - ② 全チェック項目のうち「同居家族や身近な知人で感染が疑われる方」のみの該当者であり、かつ感染が疑われる同居家族や身近な知人が以下のa～cの場合
 - a PCR検査または抗原定量検査(以下「PCR等検査」という。)により陰性と判定された場合
 - b 医師や保健所等により感染者である可能性が低いと診断された場合
 - c 症状発症(発症日は含めない)の2日前から10日後までの期間に感染が疑われる同居家族や身近な知人と接触していない場合
- ・感染疑い者の発生日とは、健康チェック表シートのチェック項目に該当があった日または医師(看護師)により体調不調を認められた日とする。(複数日の場合には大会に最も近い日)

エ 接触者(要観察者)

- ・濃厚接触者の陰性判定前および経過観察期間(2週間)中に、当該濃厚接触者にマスクなしで接触したするなど、イ、ウ以外に感染が疑われる者。

3 大会実施の可否について検討する場合の判断基準

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、以下ア～ウの状況となった場合には、全国高体連、競技専門部、福井県実行委員会、競技委員会など関係団体により大会実施の可否を検討する。

- ア. 福井県が緊急事態宣言(福井県独自の緊急事態宣言等の発令も含む)またはまん延防止等重点措置の実施区域となった場合
- イ. 福井県またはおおい町の方針等により検討が必要となった場合
- ウ. 医療状況の逼迫により安全安心な大会運営が困難な状況となった場合
- エ. 辞退者や欠場者等により出場選手予定数の25%を超える欠員が出た場合
- オ. 競技会場や練習会場が利用できなくなり大会運営に支障をきたす場合
- カ. その他、大会開催にあたり通常の実施が困難と判断された場合

4 大会への参加基準

(1) 出場チームの参加判断基準

・チームとは、出場登録選手、監督、コーチおよび引率者だけでなく、活動や移動行程等を同一とする出場登録選手以外の部員、マネージャーおよびチーム関係者(トレーナー、運転手等)も含む。また、個人種目の場合には出場登録選手、監督、コーチ、引率者および出場登録選手所属団体関係者など活動や移動行程等を同じくする者を同一チームとみなす。

- ・出場登録選手、監督、コーチおよび引率者は、大会参加日4日前に新型コロナウイルス

感染症検査キットを使用したスクリーニング検査を行い、陽性判定時には必ずかかりつけ医や居住地所管の「新型コロナ相談センター」に連絡のうえ指示に従いPCR検査等の検査を受けること。PCR検査等の結果「陰性」の場合は参加可能とする。（検査キットは、競技委員会が送付するものを使用する。）

- ・大会参加日（公式練習参加日含む、以下同じ）および大会参加日から大会参加前14日間以内の期間に、チーム内で感染者が発生した場合にはチーム全体が参加を辞退する。

- ・大会参加日および大会参加日から大会参加前3日以内の期間に、チーム内で濃厚接触者または感染疑い者が発生した場合にはチーム全体が参加を辞退する。

- ・大会参加日の4日前から14日前以内の期間に、チーム内で濃厚接触者が発生した場合には、チーム全員（濃厚接触者本人を除く）の体調不調が解消された後、薬剤を服用しない状態で3日以上経過し、かつチーム全員がPCR等検査で陰性判定された場合のみ、当該チームは出場可能とする。なお、濃厚接触者本人は参加を辞退する。

- ・大会参加日の4日前から14日前以内の期間に、チーム内で感染疑い者が発生した場合には、チーム全員の体調不調が解消された後、薬剤を服用しない状態で3日以上経過し、かつチーム全員が医師により感染者である可能性が低いと診断された場合（PCR等検査による陰性判定でも可）のみ、当該チームは出場可能とする。

ただし、緊急事態措置地域（各県独自の緊急事態宣言等の発令も含む）からの出場チームについては、チーム内で感染疑い者が発生した場合には、チーム全員の体調不調が解消された後、薬剤を服用しない状態で3日以上経過し、かつチーム全員がPCR等検査で陰性判定され、出場選手所属校校長の許可を得た場合のみ、当該チームは出場可能とする。

- ・大会参加日から15日前以前の期間において、チーム内で感染者、濃厚接触者または感染疑い者が発生した場合には、チーム全員の体調不調が解消された後、薬剤を服用しない状態で3日以上経過している場合には、当該チームは出場可能とする。

- ・接触者（要観察者）については、健康チェック表シートのチェック項目に該当しなければ特に制限しない。

- ・緊急事態宣言地域（各都道府県独自の緊急事態宣言等の発令も含む）からの参加の可否については、当該地域の都道府県担当部局または出場選手所属校校長の判断に従うものとする。

- ・チーム内に1名以上のコロナ対応担当者（以下「対応担当者」という。）（監督またはコーチ等が兼務する）を置き、参加申込の際にレスリング競技委員会に報告する。対応担当者は、全国高体連や競技専門部、競技委員会、保健所、保護者等との連絡調整を担うとともに、チーム内での感染者対応や感染防止対策徹底の役割を担うこと。

- ・会場地に移動する者は原則として出場登録選手、監督、コーチ、トレーナーおよび引率者など必要最小限のチーム員のみとする。

<参考> 出場チームの参加判断基準表

※大会参加初日は起算せず0日とする。

	15日前以前	14日前～4日前	3日前～1日前	大会参加初日※	大会参加2日目以降
チーム内で感染者が発生した場合	●	×	×	×	×
チーム内で濃厚接触者が発生した場合	●	▲	×	×	×
チーム内で感染疑い者が発生した場合	●	△	×	×	×
うち緊急事態措置区域からの出場チーム	●	▲	×	×	×
チーム内で接触者が発生した場合	○	○	○	○	○

- ：大会参加日におけるチーム全員の状態が、体調不調解消後に薬剤服用なしで3日以上（大会参加初日は含めない）経過している場合は参加可能
- ：大会参加日に健康チェック表シートのチェック項目に該当がなければ参加可能
- ▲：大会参加日におけるチーム全員の状態が「体調不調解消後に薬剤服用なしで3日以上経過」かつ「PCR等検査により陰性判定」の場合は参加可能（ただし、濃厚接触者本人は参加辞退）
- △：大会参加日におけるチーム全員の状態が「体調不調解消後に薬剤服用なしで3日以上経過」かつ「医師が感染者の可能性が低いことを診断またはPCR等検査により陰性判定」の場合は参加可能
- ×：参加辞退

(2) 大会関係者の参加判断基準

- ・大会関係者とは、役員、補助員、報道機関、招待者、視察者、競技団体関係者、スポンサー、開催自治体関係者、出店者、観客等、会場に来場する全ての者をいう。なお、大会関係者には出場チームは含まない。
- ・大会役員は、大会参加日4日前に新型コロナウイルス感染症検査キットを使用したスクリーニング検査を行い、陽性判定時には必ずかかりつけ医や居住地所管の「新型コロナ相談センター」に連絡のうえ指示に従いPCR検査等の検査を受けること。PCR検査等の結果「陰性」の場合は参加可能とする。（検査キットは、競技委員会が検査対象者に送付したものを使用する。）
- ・大会期間中（公式練習日含む）における感染者、濃厚接触者または感染疑い者は参加を辞退する。
- ・大会参加日および大会参加日から大会参加前2週間以内の期間における感染者または濃厚接触者は参加を辞退する。
- ・大会参加日および大会参加日から大会参加前3日以内の期間における感染疑い者は参加を辞退する。
- ・大会参加の4日前から大会参加14日前以内の期間における感染疑い者は、体調不調解消後、薬剤を服用しない状態で3日以上経過し、かつ医師により感染者である可能性が低いことを診断された場合（PCR等検査による陰性判定でも可）のみ参加可能とする。
- ただし、感染疑い者のうち緊急事態措置区域（各県独自の緊急事態宣言等の発令も含む）から参加する者は、体調不調が解消された後、薬剤を服用しない状態で3日以上経過

し、かつPCR等検査で陰性が判定された場合のみ参加可能とする。

- ・大会参加日から15日前以前の期間における感染者、濃厚接触者または感染疑い者は、体調不調解消後、薬剤を服用しない状態で3日以上経過している場合に参加可能とする。
- ・接触者（要観察者）については、健康チェック表シートのチェック項目に該当しなければ特に制限しない。

<参考>大会関係者の参加判断基準表

※大会参加初日は起算せず0日とする。

	15日前 以前	14日前 ～4日前	3日前 ～1日前	大会参加 初日※	大会参加 2日目以降
感染者	●	×	×	×	×
濃厚接触者	●	×	×	×	×
感染疑い者	●	△	×	×	×
うち緊急事態措置区域からの参加者	●	▲	×	×	×
接触者	○	○	○	○	○

- ：大会参加日に、体調不調解消後に薬剤服用なしで3日以上（大会参加初日は含めない）経過している場合は参加可能
- ：大会参加日に、健康チェック表シートのチェック項目に該当しなければ参加可能
- ▲：大会参加日に、「体調不調解消後に薬剤服用なしで3日以上経過」かつ「PCR等検査により陰性判定」の場合は参加可能
- △：大会参加日に、「体調不調解消後に薬剤服用なしで3日以上経過」かつ「医師が感染者の可能性が低いことを診断またはPCR等検査により陰性判定」の場合は参加可能
- ×：参加辞退

5 感染者、濃厚接触者または感染疑い者となった場合の対応

- ・全ての大会参加者（出場チームおよび大会関係者を言う、以下同じ）は、大会期間中および大会参加前2週間以内から大会終了後2週間以内までの期間において、新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、競技委員会に対して速やかに報告し、指示に従うこと。
- ・全ての大会参加者は、医療機関や隔離施設、宿泊施設、自宅までの移動や輸送について各自の責任で行うこと。特に感染者や濃厚接触者となった場合には公共交通機関やタクシーは利用できないため、移動手段を事前に想定しておくこと。

ア. 出場チーム

チームが参加辞退となった場合や一部選手の検査、療養または帰宅が必要となった場合等の移動手段について、学校関係者、所属する都道府県高体連、保護者等と事前に検討しておくこと。

イ. 大会関係者

参加辞退となった場合や大会途中で検査、療養または帰宅が必要となった場合等の移動手段について、競技専門部、所属団体、保護者、その他関係者と事前に検討しておくこと。

- ・対応担当者は、参加する前に保護者やチーム関係者に対し、感染者等が発生した場合には、開催県における病院等における付き添いや宿泊場所等までの迎えが必要となる場合が

あることを周知徹底しておくこと。

6 大会中止や参加辞退等に伴う経費負担

・競技大会の中止、参加辞退、保健所による検査の実施等に伴い、出場校（選手、監督ほかチーム関係者）や保護者、その他大会関係者が支払う検査費用、治療費、宿泊費、宿舍キャンセル料、交通費などの経費については、福井県実行委員会およびレスリング競技委員会は負担しない。

7 感染者が出た場合および大会を中止する場合の報道対応

・大会参加者の中から感染者が出た場合には、報道発表の方法および内容について、全国高体連、競技専門部、福井県実行委員会、競技委員会、所属校校長および感染者滞在先自治体の保健部局と協議を行う。

・大会中止に関する発表については、新型コロナウイルス感染症が原因であっても、前述の協議の後、全国高体連が発表する。